

布施だより

《 お願いしますっ! ありがとうございますっ! 》

体育館中に全校諸君によるお腹の底からの声が響き渡った第51代生徒会、第1回生徒集会でした。

1月29日(金)の生徒集会は、「挨拶」を大切にしたいという生徒会役員の皆さんの願いがきちんと伝わった集会でした。「お願いしますっ!」「ありがとうございますっ!」を全校が復唱すると、全校の声と気持ちが塊となって体育館の天井に昇華していくような感にとらわれました。「挨拶」練習という、やらされ感が、出がちなのですが、先頭に立つリーダー諸君が何ら臆することなく体一杯に声を出すものだから、全校の生徒も「ヨシッ!」とそれに応えようとします。ちょっとの恥ずかしさも吹っ飛んでしまう。そして、全校で一体感を共有できたから、「挨拶」を終えた後の心地よさったらありません。「挨拶」が響き渡った後の静寂を全校で清々しく味わうことができました。第51代生徒会が目指そうとする方向が真っ直ぐに見えてきた、本当に嬉しい生徒集会でした。



《 長野南高等学校より 》

長野南高等学校よりの「校外研修」が本校でありました。数学科の佐野真也先生が1年7組で、英語科の浅川和輝先生が2年2組の生徒諸君と、わずか3日間ですが、触れあう時を過ごされました。研修を終えて、おふたりの先生から生徒の皆さんへメッセージをいただきました。

◇将来への大きな希望を持っている皆さんへ一言。ぜひ「夢」を持ち続けてください。夢のない人生、ただ何となく生活している人生は面白くないです。「夢」があるからこそ頑張れる。「夢」があるからこそ輝ける。「夢」があるからこそ、カッコいい人生を送れる。どんな時でも「夢」を持ち、「夢」に向かって努力することを大切にしてください。私も私の「夢」を大切に、努力を重ねていきます。3日間、ありがとうございました。(佐野 真也)

◇「Seeing is Believing」という言葉を知っていますか。日本語で「百聞は一見に如かず」ということですが、私にとってはそれ以上の価値がある言葉です。「見ることは信じることだ。」英語圏の人々にとって、事実を見たらそれを現実として受け止めようとする姿勢があることの表れなのかも知れません。世の中には、中学生の皆さんが知らないことであふれています。興味をもったことには、どんどん挑戦し、自分の目で見て体験してください。人生を決めるのは、何を考え、どう行動するかです。皆さんの成長を楽しみにしています。(浅川 和輝)



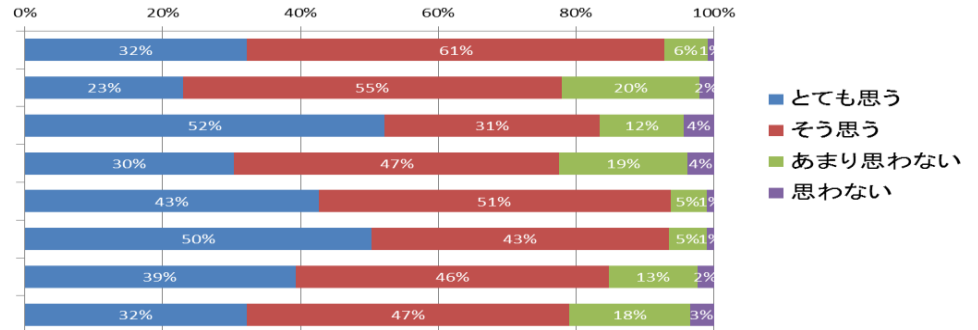
〈佐野先生・浅川先生〉

《 学校関係者評価をお伝えします 》

昨年末の保護者アンケート、生徒アンケート、教職員アンケートの結果を受けて、学校評議員の皆様による学校関係者評価が先日行われました。分析・考察と併せてお伝えします。

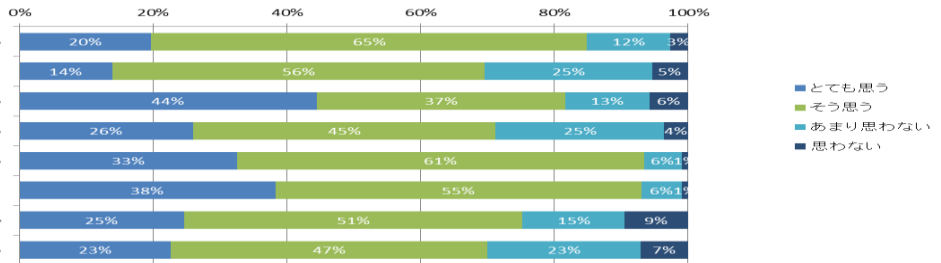
平成27年度 生徒アンケート結果

1. 分かるように教えてくれる
2. 意欲がわく授業をしてくれる
3. 楽しみにしている行事がある
4. 元気よい明るい挨拶している
5. 相手の気持ちを考えている
6. 私は決まりを守っている
7. クラスは楽しく、学校は安心
8. 先生は相談に乗ってくれる



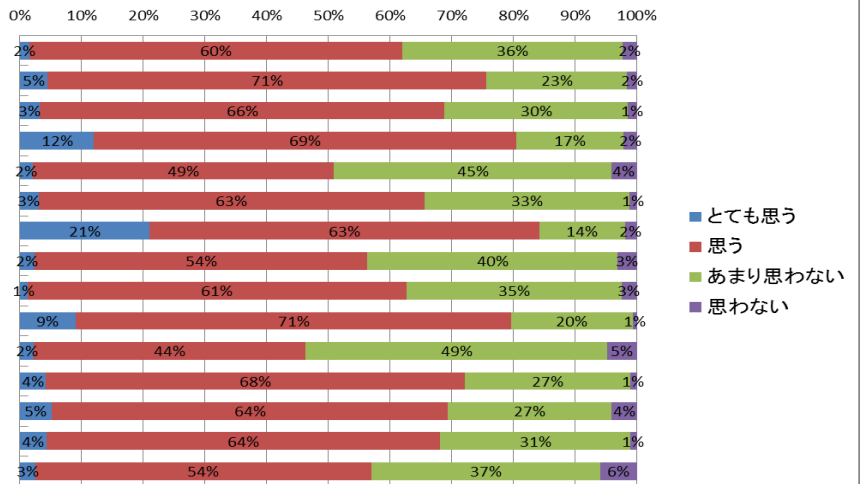
平成26年度 生徒アンケート結果

1. 分かるように教えてくれる
2. 意欲がわく授業をしてくれる
3. 楽しみにしている行事がある
4. 元気よい明るい挨拶している
5. 相手の気持ちを考えている
6. 私は決まりを守っている
7. クラスは楽しく、学校は安心
8. 先生は相談に乗ってくれる



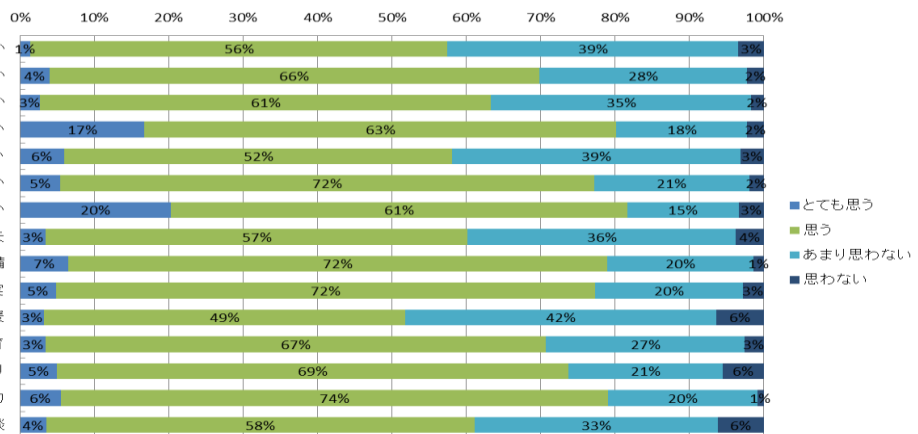
平成27年度 保護者アンケート結果

- 1 重点目標1の成果あがっているか
- 2 重点目標2の成果あがっているか
- 3 重点目標3の成果あがっているか
- 4 学校の様子が分かりやすく発信されているか
- 5 相談しやすい雰囲気か
- 6 安全確保の取り組み十分か
- 7 お子さんは学校が楽しいと感じているか
- 8 興味関心、学習意欲がわく授業の工夫
- 9 教室環境や施設・設備の整備
- 10 総合学習、行事の充実
- 11 家庭学習の充実に向けた支援
- 12 自分で成しとげる態度、ルールの教育
- 13 いじめのない集団作り
- 14 健康管理の努力
- 15 適切に対応し相談



平成26年度 保護者アンケート結果

- 1 重点目標1の成果あがっているか
- 2 重点目標2の成果あがっているか
- 3 重点目標3の成果あがっているか
- 4 学校の様子が分かりやすく発信されているか
- 5 相談しやすい雰囲気か
- 6 安全確保の取り組み十分か
- 7 お子さんは学校が楽しいと感じているか
- 8 興味関心、学習意欲がわく授業の工夫
- 9 教室環境や施設・設備の整備
- 10 総合学習、行事の充実
- 11 家庭学習の充実に向けた支援
- 12 自分で成しとげる態度、ルールの教育
- 13 いじめのない集団作り
- 14 健康管理の努力
- 15 適切に対応し相談



〈 アンケートを受けての分析・考察 〉

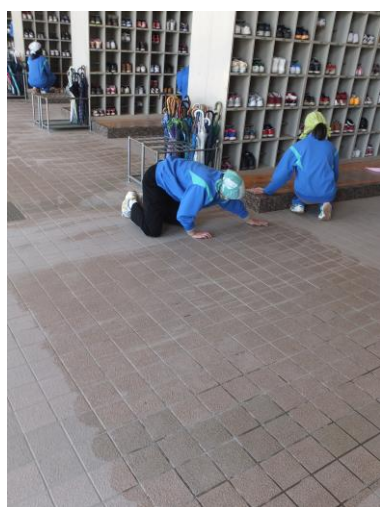
◇生徒評価「先生方は『知りたい・やってみたい・できるようになりたい』と思うような授業をしてくれる」の肯定的評価が〈62%→70%→78%（3年間の推移。以下同様）〉とここ数年上昇傾向を示しています。今年度は「活用力（書くこと・説明すること）向上を授業改善・学力向上の柱に据え、全教職員が共通理解の下、研修と教材研究に取り組みました。それを受けて教科会を中心に魅力ある授業づくりに向けてアイデアを練ってきたことが肯定的評価の上昇につながっていることが読み取れます。

◇保護者評価「家庭学習の充実に向けた支援を行っていると思うか」の項目では、ここ数年5割前後（前年度比-6%）の肯定的評価です。学習オリエンテーション等を通じた啓発活動を継続してきておりますが、より家庭学習の充実に向けて日課の検討等も含めて具体的な取り組みを目指します。

◇生徒評価「先生方は、学習や生活、悩み事について、きちんと相談にのってくれる」の肯定的評価の推移は〈61%→70%→79%〉と上昇傾向を示しています。これは学級・学年担任を中心にひとりひとりの生徒のニーズや相談に、フットワーク良く関わり、信頼関係を気づいてきた証です。一方で保護者評価が55%であることを受け止めると、より懇切丁寧な対応を保護者の皆さんが学校に期待していることが窺えます。学校全体の意思として、受け入れ体勢を充実させていきます。

◇「学校は楽しく安心な場所になっている」の肯定的評価が生徒評価・保護者評価とも8割を超えています。これは生徒評価「学校の決まりをきちんと守っている」が93%と高いこととも関わりがあり、自律・仲間の尊重・信頼作りをあらゆる場面で意識づけてきた結果だと考えられます。

◇生徒評価「楽しみにしている学校や学年の行事がある」の肯定的評価の推移は〈78%→81%→83%〉と上昇傾向を維持しています。また教員評価では「学年行事において、まとまりを高めること・感謝の心を育てる様々な活動を柱に据えたことで学年学級のまとまりが高まった。」と振り返りがなされました。これは成就感や達成感の共有を目指し、学級・学年活動での意味づけを常に意識してきた成果です。



◇生徒評価「先生方は勉強をよく分かるように教えてくれる」の肯定的評価の推移は〈77%→85%→93%〉と上昇傾向を維持しています。また教員評価「意欲が高まる授業」の推移は〈88%→77%→92%〉と変動はあるが同様の傾向を維持しています。これは教職員と生徒がより魅力的な授業を創りあげることに向けて、同じ意識で取り組もうとしていることが分かります。このことは教員評価「凡事徹底という言葉が生徒の行動に少しずつ結びつくようになったことで、生徒自身がより良くなりたいと願い、行動に移そうと努力している成果が形になって見えてきた。私たちもすべての指導を凡時徹底という言葉に意識的に結びつけたので、生徒側も分かりやすかった。」に顕著に表れてきています。

〈 平成27年度 学校関係者評価（学校評議員の皆様より） 〉

1 今年度の重点的な取り組み

◇保護者アンケートでは、60~70%の肯定的評価があり好ましいですが、否定的評価が30%近く



の意見があります。現在は価値観が多様で難しい時代でもありますが、中身はどんなことを望んでいるのかを受け止めて、吟味していく必要があります。西中らしい特色ある学校づくりを目指し、さらに重点の細部の検討をしていってほしいです。

◇重点として取り上げられたことは重要なことと思います。保護者の方のアンケートを見ると、一部の方に理解されていないと思われます。様々な機会に丁寧に説明されたらいかがでしょうか。

◇保護者アンケートに表れている通り、良い成果が上がっていると思われま。重点1で否定的評価が40%近くなのは、生徒の成績に反映されていないからではないでしょうか。家庭学習の工夫に関して保護者とのズレをなくしていってほしいです。学習は学校で指導してくれるものと考えていらっしゃる保護者に対して、より宿題や課題を出し

ていただきたいです。

2 保護者や地域との連携や課題について

◇「地域と学校支援の取り組み」「相談しやすい学校の雰囲気」に関わって、保護者の具体的要望を今後聞いていくことが、希薄になりつつある地域と子どもの育ちをつなぐことになると考えます。

◇先生方と生徒との関係は良い方向にあります。保護者の一部に不満の声があるということを考え、考察にあるように保護者対応を進めていってください。

◇良くいっていると思います。福祉施設訪問・資源回収・銀河祭の学校開放、布施だよりの内容が良く学校の様子が地域の皆さんに開放されていると感じます。今後は吹奏楽部・合唱部等、地域の文化祭に参加できるよう地域公民館と協力していただければと思います。

3 学校活動全般について

◇当たり前のことを当たり前のように行うことが、実行されつつあるようで喜ばしいことと感じます。今後も継続が大切と思います。

◇地域と学校支援の取り組みについて、地域としてどんなことができるのか考えてみたいですね。

◇良い方向にきている感じがします。不登校生徒への取り組み、成績向上への取り組み、部活動などにも良い結果が出ていると思います。生徒が学校生活を楽しく感じ、学習・行事等に参加活躍する機会があり、先生方の努力を評価します。これからも生徒が楽しく学校に登校できるようお願いいたします。

4 全体として

◇生徒の学習意欲・学力向上・不登校生徒への対応・いじめ等に先生方が課題解決に向かって取り組んでいる印象を受けます。信州型コミュニティースクールも地域の方の協力を得て進んでいることは喜ばしいことと思います。

◇地域との関わりについて、諸団体からの要請だけではなく、むしろ学校側からの具体的な検討と発信を望みます。

◇こちらから挨拶をして返ってこないことがあります。篠ノ井地区全体で運動を行っているの、あいさつのできる生徒になるよう指導をお願いします。

◇学校内の様子を時々見せていただき、生徒たちが全体的に落ち着いた様子を感じられ、校長先生の指導の下、学習・生徒指導等にきめ細かく、取り組んでおられることが感じられます。地域でも格段の苦情等もなく、落ち着いていることから評価全体にそのことが表れてきています。

◇銀河祭・音楽会・50周年記念式典へ出席させていただいたが、生徒たちの様子が落ち着いているように感じました。音楽会では、上級生になるに従い自信を持ち、下級生は上級生を見習う姿勢が感じられ、好感が持てました。

